

②島のよさを生かして～淡路島～

淡路島の特産物を生かすために、淡路島の人たちがどのような努力をしているのか考えよう。

淡路島の自慢できるもの・・・淡路牛、淡路米、淡路島玉ねぎ



地元の人や、観光客によるこんでもらうために、これらを使って・・・

淡路島牛丼をつくった。

・2008年(平成20年)10月、「淡路島プロジェクト」がスタート。

↳ 淡路島観光連盟中心に、初め46の店が参加した。

・「3つのちかい」だけは必ず守るようにした。

1. わたしたちは、おいしい牛丼を通して、淡路島の食材のすばらしさを伝えます。
2. わたしたちは、おいしい牛丼をつくるために、牛肉・玉ねぎ・米は、淡路島産を使います。
3. わたしたちは、牛丼を通じて、淡路島が発展することをほこりに感じ、淡路島ファンを増やします。



○予想の2倍を売り上げ、淡路島の人だけではなく、牛丼を食べるために遠くから淡路島へ来る人も多くいた。

○淡路島牛丼プロジェクトには、レストランや焼肉屋、ラーメン屋、そば屋など約60店の店が参加している。どの店も、淡路島のおいしいものを知ってほしいという気持ちで牛丼をつくっている。

原田さんのこだわり牛丼

食べ物を通じて淡路島のよさを知ってもらいたいし、お客さんに何度でも淡路島に来てほしいと願っています。

玉ねぎ農家の落合さん

苦労してつくった玉ねぎを多くの人に食べてもらい、おいしいと言ってもらえることが、わたしたちの喜びです。

☆感じたこと

・自分たちの事、淡路島の事だけを考えているのではなく、来てくれるお客さんたちのことを一番に考えているのだなと思った。

☆不思議に思ったこと

・なんで牛丼にしたのだろう。牛肉、玉ねぎ、米を使った料理だったら他にも色々あるのに。
(例えば、カレー・焼肉・すき焼き・ハンバーグなど)